



堺フェニックスロータリークラブ
SAKAI PHOENIX Rotary Club

D2640

▶ 四つのテスト

～言行はこれに照らしてから～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

地区ガバナー	大澤 徳平
会長	吉川 美幸
幹事	田辺 弘樹
会報委員長	細川 浩二

▶ クラブ事務所

〒590-0021
堺市堺区北三国ヶ丘町1-1-16
C-17号
TEL:072-227-4990
FAX:072-227-4991
例会日:毎週木曜日 18:30～
例会場:ホテル第一堺
<http://www.sakaiphoenix.com>
rotary@sakaiphoenix.com

第684回例会

通巻651号

平成23年10月13日

2011～2012年度No. 14

本日の例会 プログラム(第 684 回例会)

2011年10月13日(木) 第14回例会 場所 第一ホテル堺 9階

本年度 RI テーマ 唱和

開会点鐘 吉川美幸会長

ロータリソング斉唱「我らの生業」

お客様紹介 向井利之 親睦委員長

会長の時間 吉川美幸

出席報告 (担当 中井崇嗣副 SAA)

委員会報告 広報委員会 上田俊夫委員長 「ロータリーの友10月号」

新世代奉仕委員会 中井昭宏副委員長

「初芝立命館高等学校 IAC 提案型インターシップ報告会」

幹事報告 田辺弘樹

卓 話 「私とロータリー」 熊取 敬子会員

SAA 報告 (担当 河野 強副 SAA)

閉会点鐘 吉川美幸会長



ロータリーの友10月号 ロータリー俳壇P13

米田 真理子会員

時の日や整理と言ひて散らかして

次回の例会予告 ((第 685 回例会)

2011年10月20日(木)

秋の親睦家族旅行

場 所: 料理旅館 玉川楼

集合時間: 10時 クラブ事務所前

次々回の例会予告 (第 686 回例会)

2011年10月27日(木)

club forum

「職業奉仕活動」

松本 美和子 会員



2011-12年度 RI会長 カルヤン・バネルジー (Kalyan Banerjee)

国際ロータリーテーマ Reach Within to Embrace Humanity

こころの中を見つめよう

博愛を広げるために

[唱和]

「Reach Within to Embrace Humanity」

「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」

国歌斉唱 ロータリーソング斉唱 「奉仕の理想」

各種お祝い

担当 向井利之 親睦委員長

会員誕生日	山田 真樹会員
家族記念日	酒井 千鶴さま 河野 公美様 片岡 智恵子様 石田 功一様 犬伏 俊嗣様
会員記念日	田中 眞琴会員 三村文男会員 松本 美和子会員 中井昭宏会員
創業記念日	辻野 美智子会員 田中 眞琴会員 上田俊夫会員



会長の時間

吉川 美幸 会長

皆さんこんにちは

今月は、職業奉仕と、米山月間です。

今日は、米山奨学の事について、お話させていただきます。このお話は、皆さん耳にタコが出来るほど、お聞きになられてると思いますが、

米山奨学金制度は、今から、60年ほど前、日本で初めてのロータリークラブである、東京ロータリークラブが、米山梅吉さんの貢献を記念して始まりました。

その大きな目的は、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したいと言う、当時のロータリアンたちの強い思いがありました。

現在でも、将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和の理念を、世界に理解してもらうには、アジアの国々から一人でも多くの留学生を日本に受け入れ、平和を肌で感じてもらうしかないとの事から、継続されている制度です。

現在では、海外から日本に留学している学生の中から、奨学生を選んでいますが、最初は、現地で留学生を選考し、その後、学生が来日していました。

私は、以前、米山関係の集まりに何度か代理で行かせて頂いた時、参加しているロータリアンの方々から、もともと、日本に子供を留学させている家は金持ちなんだから、奨学金は、いらないんじゃないか。特に、どうし

て、米山学生に中国がおおいんや。もう中国には、いらんやろ。と言っておられる方もおられました。

米山奨学は、たんに貧しいからと言うことだけでなく、国際親善、平和の梯になってくれる優秀な人を育てるという目的があります。

その意味で、関係が悪い国にこそ、親善大使になってもらえるような人を育てるべきだと、思っています。

どうして、私が、そう思うようになったのか、エピソードをお話します。

私は、6年位前でしょうか。米田さんから、米山奨学生の、カウンセラーを引き受けて欲しいといわれ、米山って何かわからないまま、お引き受けしました。私が、カウンセラーとして、引き受けた人はチャンさんと言って、年は、30歳前後でしたでしょうか。韓国の女性で、府立大学の福祉学科に通っていた学生でした。

チャンさんは、福祉の勉強をされていましたし、私の役割は、勉強の事や、プライベートな事でも、とにかく何かあれば何でも相談にのってあげて欲しいという事でした。

最初は、片言の日本語の人にどう接したらいいのかと思っていましたが、さすが、奨学生になる為の、選抜に残った人ですので、優秀で、日本語も瞬く間に上手になっていました。

福祉の事も、日本の私達より、制度の事は詳しくて、日

本の年金制度の事まで勉強していて、本当に賢いなと驚いた事を覚えています。

何より、心を打たれたのは、チャンさんに、「奨学生になって」という卓話をしてもらった時でした。

チャンさんは、日本に対して、反感を持った家庭環境で教育を受けて、日本に対する嫌悪感があったまま日本に來たそうです。

福祉に興味があったので、悩んだ末、留学先に日本を選んだそうです。

日本の大学（大阪府大）に留学をしていましたが、ある時、寮で、友達と一緒に、テレビでサッカーの試合を見ていたそうです。

チャンさんは勿論、韓国を応援していましたが、何より、日本が試合をしている時は、日本を応援するどころか、日本負けろ！日本負けろ！と、心の中で願っていたそうです。韓国の応援より、日本が負けた時の方が、嬉しかったと言っていました。

でも、日本の友達も、日本が試合の時も、韓国が試合の時も、同じ位、一生懸命に応援してくれていたそうです。日本に暮らしているうちに、日本人の優しさや、韓国に対する偏見のない思いやりなどに接して、本当に、心から、日本人の事を応援する事が出来る様になったそうです。いまでは、日本の中の、いい所は、いいと思えるし、日本の美しい所は美しいと認めれる様になりました。と言う内容の卓話をして頂きました。

チャンさんは、奨学金をもらうまでは、色々なアルバイトをしながら、勉強していて、本当に大変だったけど、奨学金を頂く様になってからは、勉強だけに集中出来るようになりまして、とっても喜んでいました。

私の、施設も何度か見学してもらって、国際的な視点から意見を聞いたり、焼肉なんか一緒によくいったりもしました。

韓国に帰って、日本の良い所を、みなに広めたい。ロータリーの皆さんから、うけたご恩を、お返ししたいと言っていました。

チャンさんの、素晴らしいスピーチを聞いて、私は、米山奨学カウンセラーとして、すごく誇らしかったことを思い出します。

私は、チャンさんに出会って、米山奨学金制度は、意義のある国際平和に貢献する制度だと心から実感しています。少しずつですが、日本のファンを、コツコツ増やし続ける事で、平和に少しでも近づいていくのではないかと考えています。



出席報告

担当 中井崇嗣 副 SAA

在籍者	29名	出席者	17名
出席計算会員	24名	欠席者	7名
出席免除者	5名	免除出席者	3名
先々週修正出席率	63%	出席率	71.4%

幹事報告

田辺 弘樹 幹事

近隣クラブ例会変更

堺おおいずみロータリークラブ

平成23年10月26日（水）の例会は

平成23年10月29日（土）創立27周年記念例会

18:30～「リーガロイヤルホテル堺」

委員会報告

「特別寄付について」

米山記念奨学委員会 今野 華委員長

今年度初めのクラブアッセンブリー於て、米山月間である10月には京谷前年度地区委員長に卓話をお願いしたい旨を申し上げていましたところ、本日、財団法人米山記念奨学会理事の米田会員にさせていただくことになりました。米山の卓話に関しては、これ以上の方はおられませんので、皆様、一言一句聞き渡らすことのないよう、拝聴していただきたいと思ひます。

そこで、当クラブの委員長である私の任務は、皆様方に米田理事のお話の内容をしっかりと把握していただいた上で、出来る限り多額の特別寄付をお願いすることなのです。本日ランチョンBOXに封筒をお入れしてありますので、よろしくお祈りします。因みに、我クラブは前年全国個人平均寄付額第16位(49, 121円)前々年度全国第3位(64, 533円)で有ったことを申し添えさせていただきます。以上



卓話 「米山月間に因んで」

直前ガバナー

財団法人 米山記念奨学会 理事

米田 真理子

本日は、貴重な卓話の時間を頂きありがとうございます。

6月30日にガバナーの任期を無事終えまして、その報告の機会をSAA中井会員が企画して下さっていたのですが、次々と行事がでてきて、本日にになりました。

7月からは直前ガバナーとして相変わらず忙しい日々

を過ぎしており、研修・行事におわれているのに変わりはありません。

まず地区内で一番目の公式訪問として、大澤徳平ガバナー様が8月25日の例会にこられて話されたとおりであり、すべてのガバナー年度の報告は6月号月信最終号と新年度7月号月信に詳しく書いていますので、会員として読んでおられることを前提で報告したいと思います。

本日は、日本のロータリアンが世界に誇る米山記念奨学事業について卓話させていただきたいと思います。10月はロータリー年度の米山月間であり、また職業奉仕月間でもあります。私は8月30日に財団法人米山奨学会の評議員の任期を満了し、同日8月30日から同会の理事を拝命しております。また職業奉仕月間についてはPDGとして地区の奉仕プロジェクト部門カウンセラーを拝命しており、10月号月信に原稿を掲載いたします。ぜひお読みください。

ロータリーは決して仲良しクラブではありません。ご飯を食べるだけの会でもありません。親睦を土壌に、そこに大きな奉仕と言う樹木を育てねばロータリーではありません。他の奉仕団体と違うところは倫理観・道徳観・高潔性が金看板なのです。昨今はロータリーの何たるかを理解しないまま去っていく方が増えてまいりました。常にロータリーについて学ぶ機会をもっていただきたいと思います。

さて我がクラブは米山記念奨学事業については大きな成果を挙げているクラブでありまして、今野会長年度は米山記念奨学事業に功労があったということで地区大会で表彰を受けていますし、個人寄付全国3位と言う実績も残しています。地区個人寄付実績はトップを続けていました。米山奨学生がクラブ事務員をしていた時期もありました。

東京に米山友愛ロータリークラブが発足した時、チャーターナイトに4人も参加しております。私は大口寄付者として登録されています。

数々の記録を誇る我がクラブであります。私も地区委員長を務めその後京谷会員も地区委員長を引き続き務め、現在地区内では堺フェニックスRCは高い評価を頂いています。

15分ほど今年9月末に発行されました豆辞典に添ってお話したいと思います。

その後5分ほど 紀南地方の台風12号15号水害被災にあった民家に、清掃という一番人手が求められている奉仕活動を行った、我地区の米山学友会・米山奨学生の奉仕活動のDVDを見ていただきます。すでにネットやマスコミに多数取り上げられています。

本日の卓話によって米山奨学事業をさらにご理解いただき、月間に尚いっそう多くのご寄付をお願い申し上げます。

にこにこ報告 (担当 河野 強 副SAA)



今月は米山月間に因んで卓話をさせていただきます。皆様のご協力をお願い致します。山田真樹のお祝いをありがとうございます。

直前ガバナー米田 眞理子会員



米山の寄付の平均がそんなに多い金額だとは知りませんでした。国際平和の為、私も頑張ります。今日の卓話楽しみにしています。

吉川 美幸 会長



主人のお誕生日のお祝い楽しみにしています。

石田 得子会員



米田会員、本日の卓話ありがとうございます。ご苦勞様です。又、主人に誕生日のお祝いをどうも有難うございます。

犬伏 幸代会員



立候補の届出、よろしくお祈いします。

片木 修会員



片木先生、色々お世話になりありがとうございます。感謝

京谷 知明会員



嫁の誕生日カードありがとうございます！今年も嫁にサブライズ楽しみます。米田さん、本日は卓話よろしくお祈いいたします。皆さん、先週は「感謝の集い」ご協力ありがとうございます。

河野 強会員



妻の誕生日のお祝いを有難うございます。

酒井 誠会員



各種お祝いの方々、おめでとうございます。今月は米山月間、本日の米田会員の卓話でより一層理解を深め頑張って寄付をしたいと思ひます。

田中 範子会員



結婚記念日のお祝いありがとうございます。これからクラブ行事が沢山有ります。皆さん、よろしくお祈いします。

中井昭宏会員



米田様、卓話楽しみにしております。よろしくお祈いいたします。

中井崇副会員



今月もよろしくお祈いします。

中野 一郎会員



結婚記念日お祝いありがとうございます。今日の卓話、米田眞理子会員よろしくお祈いします。

三村文男会員